

英語科学習指導案

令和6年6月14日(金) 学習指導Ⅲ 第6学年1組(6年1組教室) 指導者 齋藤 一紀
Smith Gavin John

【単元】"Insta Maebashi!" ～見つけよう、私たちの前橋市～ (話すこと[やりとり]ウ)

考察	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
育成を目指す資質能力	- 前橋市の魅力ある施設について伝えたり、尋ねたりする際に用いる英語の音声や文字、語彙、文構造、言語の働き、英語表現についての知識 - 前橋市の施設やそこでできること、施設の様子を伝えたり、尋ねたり、聞いたりする際に活用できる基本的な技能	留学生や友達に前橋市の魅力ある施設を伝えるために、前橋市の魅力ある施設について伝えたいことを基に、英語表現の選択・組合せをし、相手の反応に応じて英語を用いて分かりやすく伝え合う力	英語を用いて、前橋市の魅力ある施設について、相手に伝わりやすいように話したり、話し手が話しやすいように反応しながら聞いたりする、自らコミュニケーションを行おうとする態度
子どもの実態	- 行事や様子を伝える英語表現の音声、自分の考えや気持ちを伝える働きがある[主語+動詞+目的語]、[It's+形容詞]の文構造を理解している。 - 英語でやり取りする際に、複数の情報を話されると、相手の話の概要を捉えられず、考えや気持ちを尋ねることに困難さがある。	"We have ～." "We (You) can ～."の英語表現の選択・組合せをし、行事や遊び、できることを伝えられるようになってきている。 - 英語でやり取りをする際に、自分の予想外の質問に対して、考えや気持ちをもちづらく、英語表現の選択・組合せを即時的に行ったり、伝え方を工夫して分かりやすく伝えたりすることに困難さがある。	- 英語を用いて、留学生や友達に伝わるように工夫しながら、行事や遊び、できることを伝えようとしている。 - 自分の考えや気持ちを伝えることに集中するあまり、考えや気持ちを分かろうという意識をもてず、相手の話に反応することが難しい。
価値	- 本単元は、留学生に前橋市の魅力ある施設を紹介するために、友達とのやり取りを通して、コミュニケーションの楽しさを実感する単元である。子どもたちは、前単元で交流を行った群馬大学の留学生から「もっと留学生活を楽しむために、前橋市にあるあなたの魅力ある施設を教えてほしい」という要望を聞いた。それに応じるために、子どもたちは、前橋市の魅力ある施設を英語で伝えようとする必要感をもつ。子どもたちは、友達とのやり取りを通して、自分が知らなかった魅力ある施設に気付く。さらに、友達に施設の魅力を伝えようと、相手の反応に応じて、英語表現を工夫・改善しながら、自らの考えや気持ちが伝わった時に、やり取りの楽しさを実感できる。また、留学生とのやり取りでは、子どもたちは、どうにか相手の質問に答えたり、伝えたりする中で、相手の肯定的な反応を通して、自分の考えや気持ちが伝わるうれしさを実感できる。 - モデル動画や音声を基に、前橋市の施設について伝え合うことは、英語表現を繰り返し用いることになるため、英語の音声や文構造への理解を深められる。 - 身近である前橋市に関する知識を活用できるため、相手の話の概要を捉えやすく、考えや気持ちを伝えたり、尋ねたり、聞いたりする力を高められる。	- 前橋市の施設について、英語能力の異なる相手とやりとりすることは、"We have ～." "We (You) can ～."等の英語表現を基に選択・組合せをすることができ、他者に配慮しながら、伝え方を工夫して分かりやすく伝えることができる。 - 身近である前橋市の施設を伝え合うことは、質問の予想がしやすく自分の考えや気持ちをもてるため、即時的に英語表現の選択・組合せを工夫して、分かりやすく伝え合う力を高められる。	- 留学生や友達と魅力ある施設について伝え合うことは、自分が知らなかった施設の魅力に気付く、相手の考えや気持ちを分かろうとするため、相手の話に反応しながら、聞くことができる。 - 友達や留学生とやり取りすることは、やり取りする楽しさを実感できるため、コミュニケーションを行おうとする気持ちを高められる。
見方・考え方	英語やその背景にある文化を捉え、留学生からの要望に応じて、前橋市の魅力ある施設を紹介するというコミュニケーションを図る目的、留学生との交流会という場面において、留学生とのやり取りを行うという状況及び相手の反応に応じて、英語表現の選択・組合せをすること。		
今後の学習	6年「Let's see the world.」や「Save the animals.」において、「We have ～.」や「You/We can ～.」等の英語表現を用いて、行きたい国や環境問題に対する提言を行う学習へと発展していく。		

指導と評価の計画

目標	留学生在前橋市のよさを知ることができるように、相手の反応に応じて工夫して伝えたり、相手の伝えていることに対して反応したりしながら、前橋市の施設やそこでできること、施設の様子について、英語表現を用いて尋ねたり、伝えたりできる。			
評価 規準	(①知・技) 前橋市の施設について、伝えたり、尋ねたりする際に用いる英語の音声や文字、語彙、文構造、英語表現について理解している。 前橋市の施設について、伝えたり、尋ねたりする際に用いる英語表現、"We have ～.", "We (You) can ～."等の英語表現を用いて、前橋市の施設やそこでできること、その様子を伝え合う技能を身に付けている。 (②思・判・表) 留學生に前橋市のよさを知ってもらうために、前橋市の魅力ある施設について、簡単な語句や基本的な英語表現を用いて、相手の反応に応じて工夫しながら、前橋市の施設やそこでできること、施設の様子を伝え合っている。 (③主体的態度) 留學生に前橋市のよさを知ってもらうために、前橋市の魅力ある施設について、簡単な語句や基本的な英語表現を用いて、相手の反応に応じて工夫しながら、前橋市の施設やそこでできること、施設の様子を伝え合おうとしている。			
言語 材料	We have a(an)～in Maebashi. / We can～. / I like ～. / It's～. / What ～ do you like? / Can you～? / Do you like～? /How is～? park/amusement park/shrine/pool/guest house/restaurant/shopping mall/shop/book store/mountain/eat/see/watch/buy/hike/climb/enjoy/			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つか む	I	○前橋市のおすすめの施設を知りたいという留學生からの要望を伝えるメールを読み、前橋市の施設写真を用いて発表し合う、試しの活動を通して、単元の課題（Unit Goal）つかむ。 Unit Goal 前橋市のおすすめの施設を紹介したり、「前橋おすすめインスタマップ」を作ったりして、留學生に前橋市のよさを知ってもらおう。	○留學生に伝えたい前橋市の施設を想起できるように、臨江閣（迎賓館）、るなばあく（遊園地）、わがじゃん（駄菓子屋）、前橋公園などの写真を用意する。	◇留學生の要望に応じるために、英語で伝えたい事柄や必要な英語表現を発言したり記述したりしている。 ＜発言・Try Sheet③＞
追 究 す る	I	○"We have a(an)～in Maebashi city."を用いて、友達に前橋市の魅力ある施設を伝えたり、尋ねたりする。	○施設を表す英語表現の音声の特徴に気付けるように、モデル動画の音声を聞いたり、発音したりする機会を設定する。	◇前橋市の魅力ある施設を伝えたり、尋ねたりする英語表現を発音している。 ＜行動①＞
	I	○"We can～." "Can you～?"など、前橋市の施設でできることを表す英語表現を用いて、友達に前橋市の魅力ある施設でできることを伝えたり、尋ねたりする。	○施設でできることとして伝えたり、尋ねたりしたいことと、英語表現とが結び付くように、英語表現を一覧にした資料を用意する。	◇前橋市の施設でできることを表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
	I	○"It's/They're～."など前橋市の施設の様子を表す英語表現を用いて、友達に、前橋市の魅力ある施設の様子を伝えたり、尋ねたりする。	○施設の様子を表す英語表現の音声を繰り返し聞いたり、発音したりできるように、ALTのモデル動画をタブレットに用意する。	◇様子を表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
	I	○前橋市の魅力ある施設を留學生に伝えるための画像や資料を集め、伝えたい内容に合わせて英語表現を用いて、前橋市の魅力ある施設を伝えたり、尋ねたりする。	○英語表現の選択・組合せをするための情報を得られるように、前橋市の施設と英語表現を一覧にした表をタブレットに用意する。	◇伝えたい内容に合わせて、英語表現を用いて、前橋市の施設について、伝えたり、尋ねたりしている。 ＜行動②＞
	I	○"We have a(an)～in Maebashi city. "" We can～. " I like～. ""It's～."等を用いて、前橋市の魅力ある施設を友達に伝えたり、尋ねたりする。（本時）	○留學生とのやり取りに向けて自分の課題を想起できるように、これまでに行った友達とのやり取りにおける自分の英語表現や反応の工夫について振り返る機会を設定する。	◇英語表現を用いて、前橋市の施設やそこでできること、施設の様子を加えて、友達の反応に応じ、伝わるように工夫しながら、伝えたり、尋ねたりしている。 ＜行動②＞
ま と め る	I	○前橋市の魅力ある施設を伝える英語表現を、例文を基に書き、「前橋市おすすめインスタマップ」を作る。	○英語表現を正しい文字や語順で書けるように、四線入りのワークシートを用意する。	◇伝えたい前橋市の施設に合わせて、英語表現を用いて、英語の語順で書いている。 ＜ワークシート②＞
	I	○留學生と前橋市の魅力ある施設を伝え合う交流会を行う。	○前橋の施設を留學生の要望に応じて伝えられるように、これまでの学習で発音した英語表現について振り返る機会を設定する。	◇英語の音声や語順に気を付けて、英語表現を用いて、留學生の反応に応じ、伝わるよう工夫しながら、前橋市の施設を紹介している。 ＜行動・Try Sheet①②③＞

本時の学習（6／8時間目）

ねらい "We have a(an)～in Maebashi city. " "We can～. " "I like～. " "It's～. "等を用いて、友達の反応に応じ、英語表現の選択・組合せを工夫しながらやり取りすることを通して、友達の反応に応じ、前橋の魅力ある施設を伝えたり、尋ねたりすることができる。

評価項目 英語表現を用いて、前橋市の施設やそこでできること、施設の様子を加えて、友達の反応に応じ、伝えるように工夫しながら、伝えたり、尋ねたりしている。 <行動②>

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
1 本時のめあてをつかむ。 ・留学生は、前橋市の魅力ある施設を教えてほしいと言っていたな。 ・留学生に、前橋市のおすすめの施設を知ってもらえるように、「るなばあく」でできることやその様子を英語で伝え合いたいな。まずは、友達に分かりやすく伝え合えるようになりたいな。（目的意識）	○留学生に前橋市の施設を紹介するという思いを高められるように、留学生からのメールを提示し、その内容について問いかける。 ○伝える相手に応じて英語表現を工夫する必要があると気付けるように、留学生に紹介するときと、友達に紹介するときの共通点と相違点について問いかける。
めあて：おすすめ施設について、分かりやすい英語を使って、友達と伝え合えるようになろう	
2 前橋の施設について伝えたり、尋ねたりする。 ・「るなばあく」では、乗り物を楽しめることを"enjoy"を使って言うのだったな。"You can enjoy many attractions. "と言えるかな。 ・「るなばあく」のことを友達に伝えよう。一方的に話すだけでなく、相手に"Do you like roller coasters?"のように質問をはさんでから話すと、よく伝わるのだったな。 ・友達と何回もやり取りをしたから、はっきりと伝えたり、質問を加えながら「るなばあく」のよさについて伝えられるようになってきたな。 ・発表した友達のように、もっと伝わるように工夫して言ってみたいな。"very"や"exciting"を加えて、ゆっくりと強調して、ジェスチャーを加えたら、「るなばあく」のよさや楽しさをもっと伝えられそうだな。 ・相手と話するとき、一方的に伝えるだけじゃなくて、質問の答えを聞いて、反応や復唱をすると、お互いにおすすめの施設について、分かりやすく伝え合えると思うよ。 ・前橋市の施設について、繰り返し言ったり質問しながら伝えることができたな。相手もうなずいたり"I see. "と言ったりと、反応してくれるから、自分の話が伝わっていることが分かったし、友達が楽しいと言っていたのと同じように、私も楽しかったな。 ・「るなばあく」でできることや、様子について友達と英語で伝え合うことができるようになったぞ。（目的を達成した意識）	○前橋市の施設を紹介するために必要な英語表現を想起できるように、タブレット内のモデル動画やA L Tの音声を参考に促す。 ○前橋市の施設やそこでできること、施設の様子を伝えられるように、ペアで前橋市の施設について、好きな事柄や相手ができることを尋ねる質問を交えて、伝えるよう促す。 ○英語表現の選択・組合せを工夫することで、分かりやすく伝えられることに気付けるように、複数の英語表現を組み合わせたり、伝え方を工夫したりしている子どもを紹介し、そのやり取りのよい点を問いかける。 ○前橋市の施設やそこでできること、施設の様子について、伝えられるようになったことを実感できるように、相手を替えて繰り返し伝え合う機会を設定し、伝えられるようになったことや工夫できたことを問いかける。 ○質問を交えながらやり取りをすると、考えが伝わりやすくなることを実感できるように、モデル動画を視聴し、自分が友達と行ったやり取りを振り返るよう促す。 ○友達とやり取りの楽しさに気付けるように、相手を替えて繰り返し伝え合う機会を設定し、やり取りにおける伝え方と聞き方について工夫した点や、相手が反応してくれた時の気持ちを問いかける。 ○英語表現を用いて、魅力ある施設を伝え合えたことに自信をもてるように、話し方や聞き方を意識して、前橋市の施設でできることやその様子を伝え合えた姿を称賛する。
3 本時の学習の振り返りをする。 ・「るなばあく」について、相手の反応を確かめながら、英語で伝えられたな。お互いに反応しながらやり取りをすると楽しかったな。もっといろいろな人と伝え合いたいし、留学生との交流も楽しみだな。	○前橋市の施設について伝えられるようになったことや、やり取りする楽しさを実感できるように、できるようになったことや、やり取りをして楽しかった気持ちを Try Sheet に記述するように促す。